

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年11月02日

計画の名称	八百津町における循環のみちの実現（防災・安全）（重点計画）													
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）								重点配分対象の該当	○				
交付対象	八百津町													
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		860	A	860	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
1	下水道による浸水対策の達成率を61.5%（H28）から72.1%（H32）に増加させる。 下水道による浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積（ha） / 浸水対策を実施すべき面積（ha）	62%	68%	72%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	八百津町	直接	八百津町	管渠(雨水)	新設	効率的な事業実施のための検討(雨水)	検討資料作成一式	八百津町						40	-	
	A07-002	下水道	一般	八百津町	直接	八百津町	管渠(雨水)	新設	木曽川右岸排水区雨水管整備(浸水解消)	雨水管渠 L=0.5km	八百津町						610	-	
	A07-003	下水道	一般	八百津町	直接	八百津町	管渠(雨水)	新設	木曽川右岸排水区雨水管整備(浸水解消)	雨水面整備 A=59ha	八百津町						210	-	
											小計						860		
											合計						860		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備計画の事後評価として八百津町で実施	令和3年11月
	公表の方法
	八百津町HPにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	A07-001：各種調査を行うとともに、効率的な事業実施を行うための事業計画（雨水）の策定を行った。本事業の実施により、雨水対策事業の早期完了と、早期効果発現が可能となった。 A07-002、A07-003：管渠（雨水）の新設及び荒川への吐口の整備により、家屋への浸水被害を軽減し、安心・安全な暮らしに寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
・雨水排水施設の整備を引き続き進めることで、安心・安全、快適な暮らしを実現する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道による浸水対策達成率	
	最終目標値	72%
	最終実績値	61%
	上位計画である「木曽川右岸流域下水道事業計画」の変更に伴い計画諸元の見直しを行ったため。	